

City Government Briefing

2025

まちかど報告会

1. 開会あいさつ
2. 市政報告
3. 質疑応答
4. 閉会あいさつ

1 はじめに

行橋市が目指す方向性



“まちづくりの主人公は市民”

行橋市は、市民、企業、団体、教育機関などと共に
「協創」によるまちづくりを推進することで、
市民一人ひとりのウェルビーイング(幸せ)と、
持続的な成長・発展をめざします。

A top-down view of a wooden desk. In the top left, a green plant is partially visible. A silver laptop is open in the upper half. In the top right, a cup of coffee with a blue and white striped rim is visible. In the bottom right, a smartphone lies on a brown notepad with a black pen resting on it.

2

強みや課題の把握

環境・インフラ

私たちが生きる時代。

行橋の「今」を客観的に見てみよう。



わたしたちの財産



豊かな自然（周防灘、平尾台、京都平野）



独自の産業（自動車産業などの周防灘臨海工業地帯）



日常生活の利便性（行橋への移住決定理由 1 位）

わたしたちの財産



行橋駅（特急停車駅・鉄道の要衝）

※駅前通り（停車場線）はR8年度中に供用開始予定



苅田港（九州北東部の重要港湾・海上輸送拠点）



道路網（4車線化が進む国道201号・東九州自動車道）



北九州空港（滑走路延伸・物流拠点）

地球沸騰化 (最高気温35度以上の猛暑日)

2024年

2014年

2004年

26

1

2

3

直面する問題

人口・少子化

少子化が私たちに与える影響

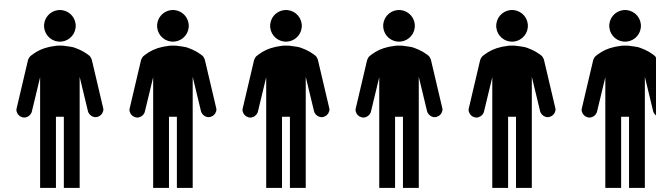
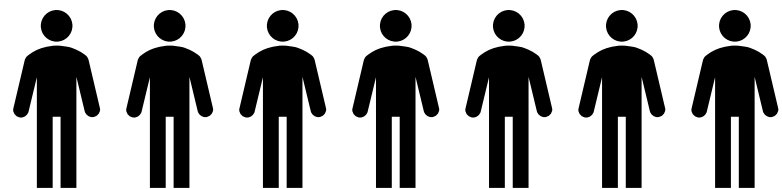
行橋市の出生率・未婚率

少子化は今後も続くという現実

令和2年

令和32年

71,426人 ➡ 61,430人



30年間で行橋市民が約1万人減り、働く世代も減る

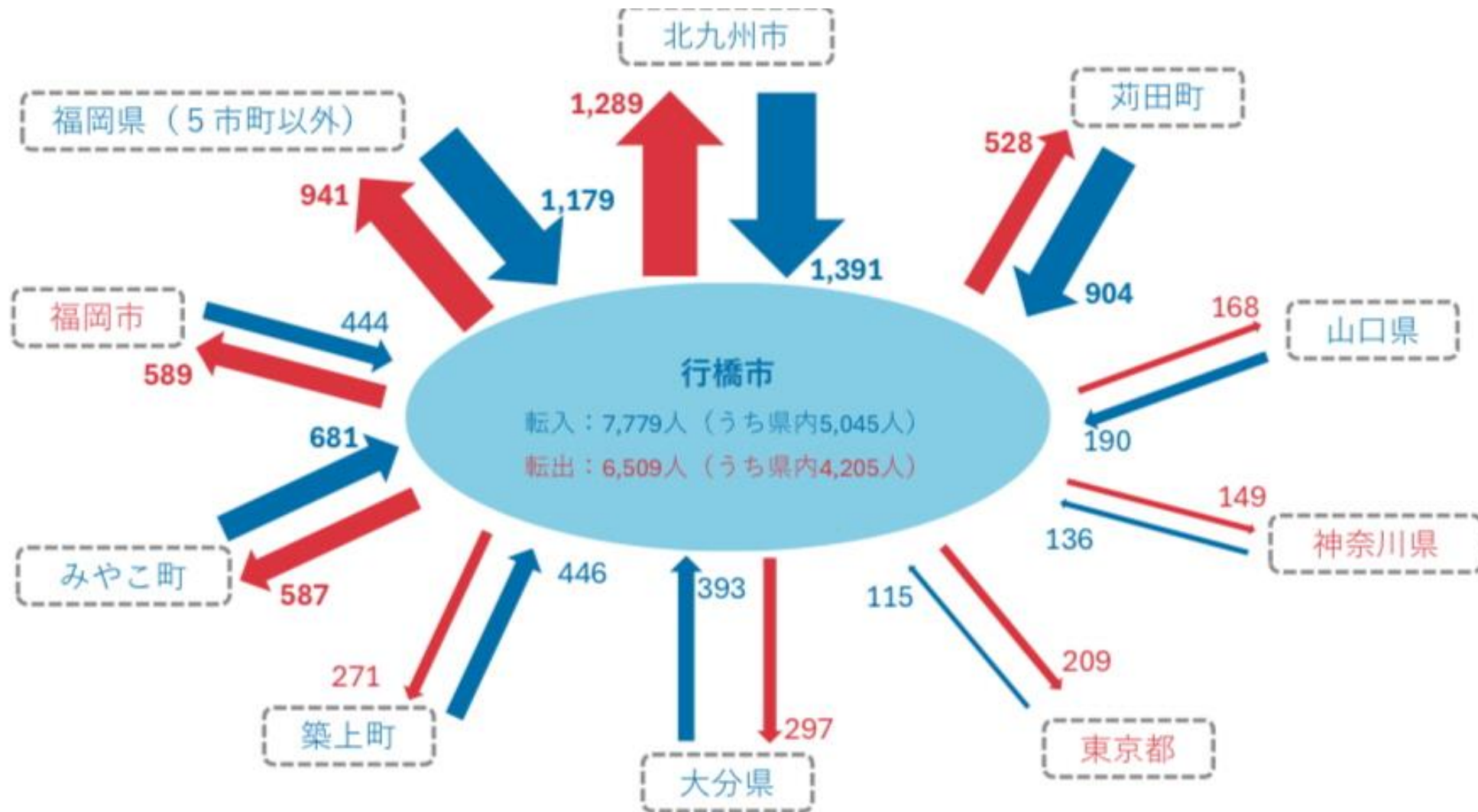
出生数と死亡数の推移



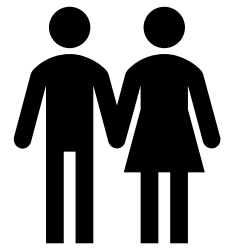
転入数と転出数の推移



人口稼働状況



資料) 総務省「国勢調査」



未婚率

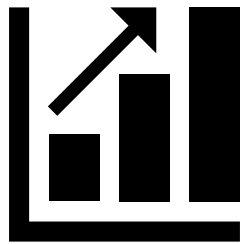
(15歳～)

約**25%**



出生率

1.68



未婚率は、福岡市や県内と比較して低い

出生率は、全国や県内と比較して高い

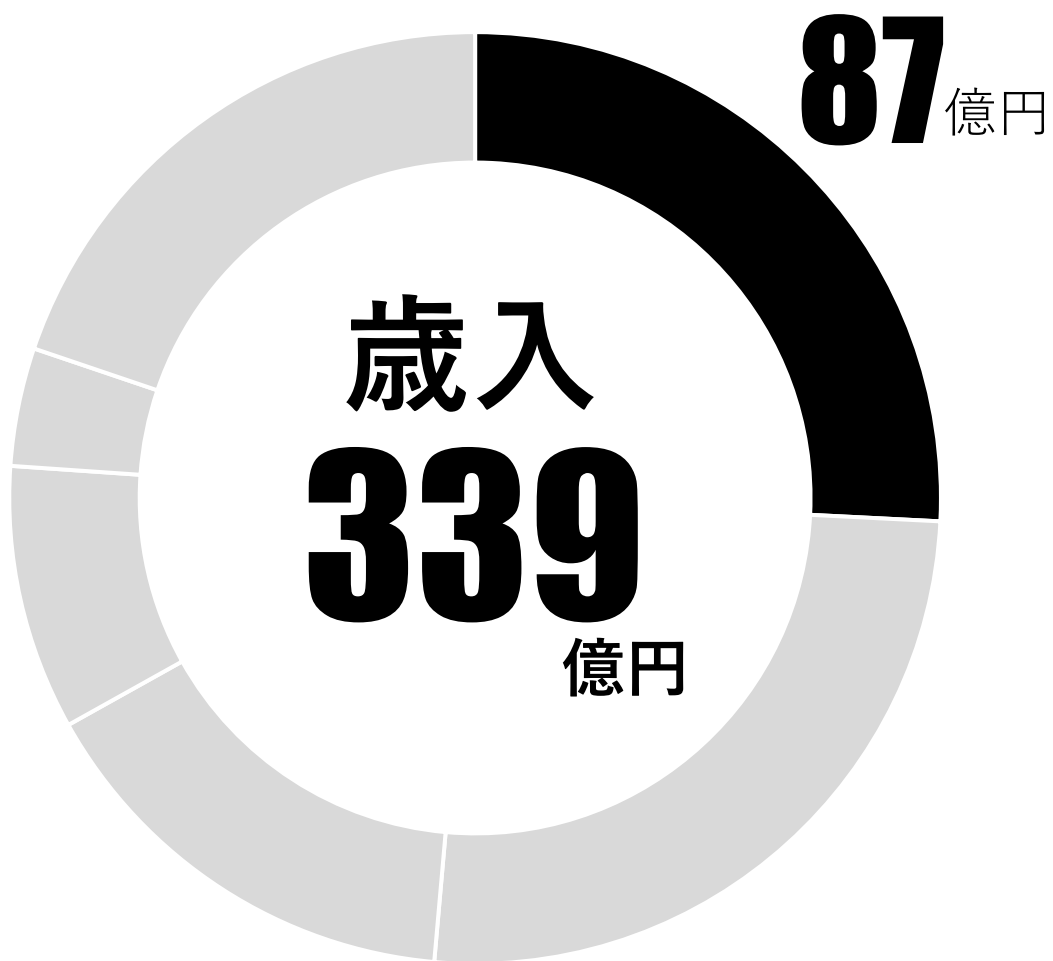
4

直面する問題

自治体の財政

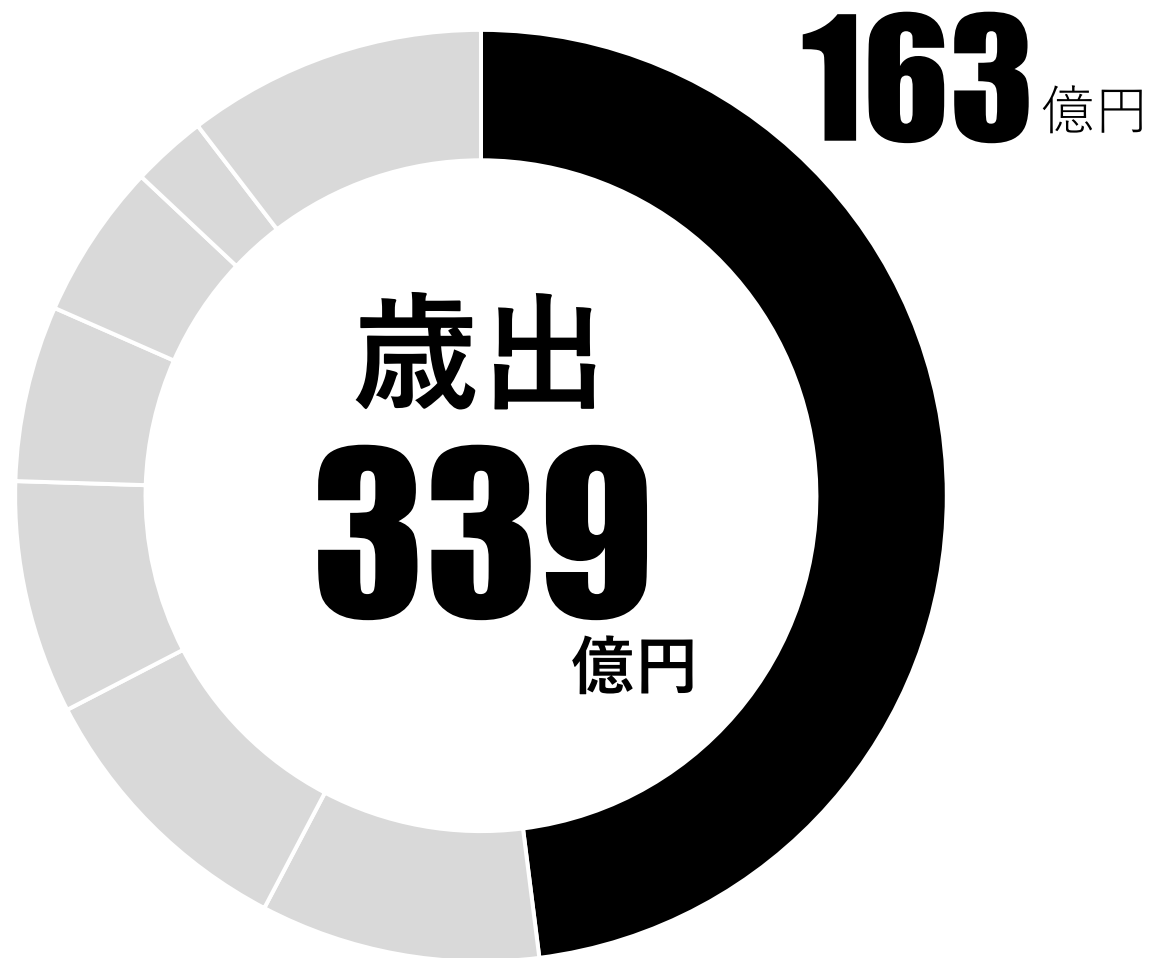
市の財政は大丈夫？

現在の貯金と借金



時計回りに、

市税、国庫支出金、地方交付税、県支出金、市債、その他



時計回りに、

民生費、総務費、教育費、衛生費、公債費、土木費、
農林水産費、その他(消防費・商工費など)

 **地方債**
188 億円

 **基金**
179 億円

地方債(借金)は、3年連続で減少(208億→188億円)

基金(貯金)は、3年連続で増加(162億円→179億円)

5

直面する問題

物価高騰

最近の物価高騰の特徴
国と地方の役割

前月繰り越し
給与
その他収入
収入合計

今月	
住居	¥ 72,000
電気	¥ 5,500
ガス	¥ 5,000
水道	¥ 3,000
貯蓄	¥ 50,000
携帯	¥ 9,000

スーパー
00-0000-0000
ごさいます。毎週水曜

毎週水曜

MON

TUE

WED

THU

消費者物価指数 (CPI)

+ 2.7 (8月)

前年同月と比較して2.7%上昇

国からの補助金により3か月連続で伸び率が縮む

6

解決に向けて

市の取り組み

生命を最優先、生活を支える
将来に備える、未来の主人公へ



生命を最優先

Life comes first

渇水対策・水の安定供給

学校体育館へのエアコン設置

避難所運営訓練の展開、ペット避難所

備蓄品の増強、防災協定の締結

18歳まで医療費の助成拡大

認知症予防プログラムの実施 など



生命を最優先 Life comes first

福岡県の公立小中学校体育館の
エアコン設置率は約10%
行橋市は17校中1校のみ
これから複数年かけて
全校体育館にエアコンを設置予定



生活を支える Support daily life

ゴミ袋半額の継続

水道基本料減免・井戸水世帯給付

学校給食費の負担軽減

子どもエール給費金(15,000円/人)

プレミアム商品券/公共交通券

ドライブサロン・移動販売 など



生活を支える Support daily life

ドライブサロンの目的は
健康確認、外出支援、生きがいづくり
社会福祉協議会が主体となって実施
保育園や高齢者施設を運営する社会福
祉法人の協力で買い物などを支援



将来に備える Prepare for the future

健全財政の維持

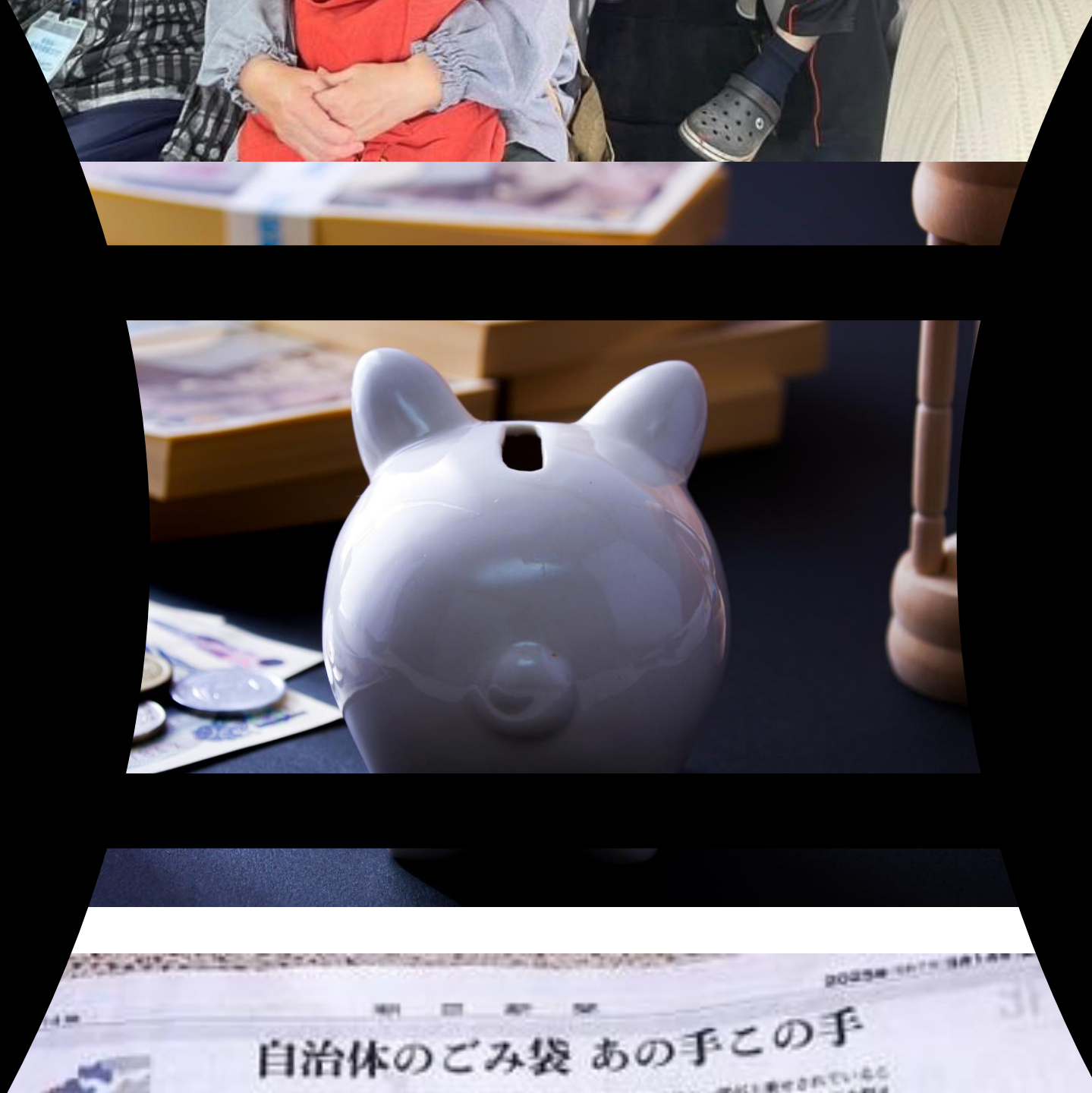
ゴミの減量化

公園のあり方検討

ワンヘルス・ゼロカーボンの推進

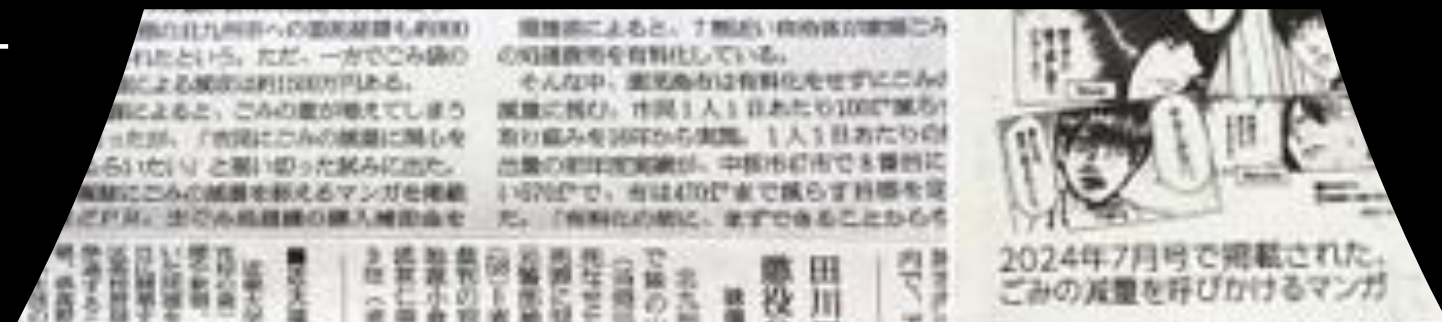
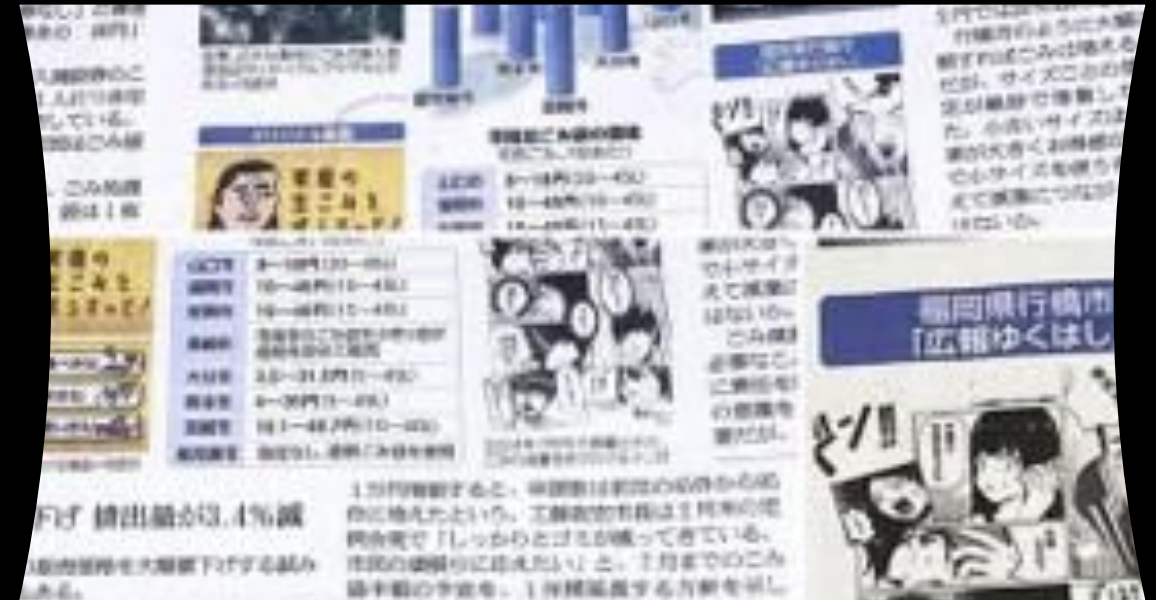
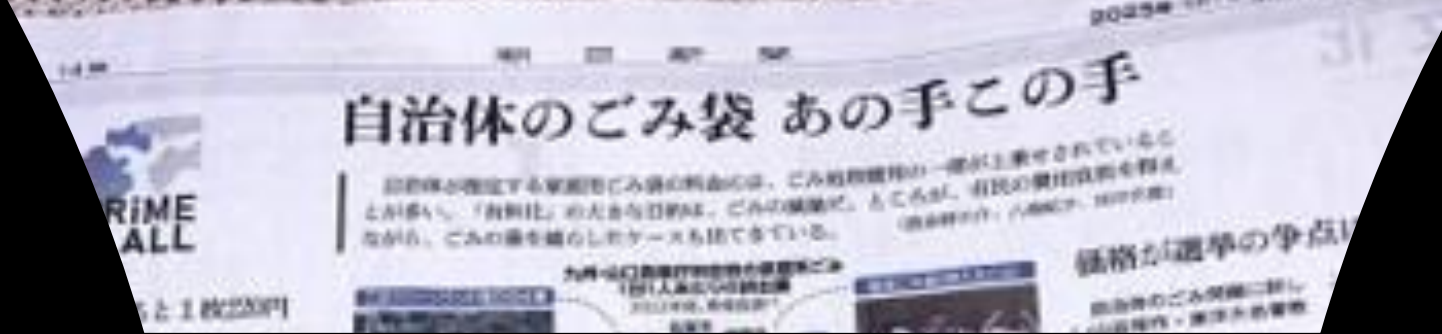
創業支援

など



将来に備える Prepare for the future

昨年度の可燃ゴミ排出量は4.4%減
ゴミ袋料金を下げ、ゴミの排出量削減を
めざす取組みが注目を集めている
ゴミ袋料金の半額は1年間延長
民間活力を生かした油の回収を検討



未来の主人公へ

To the leaders of the future

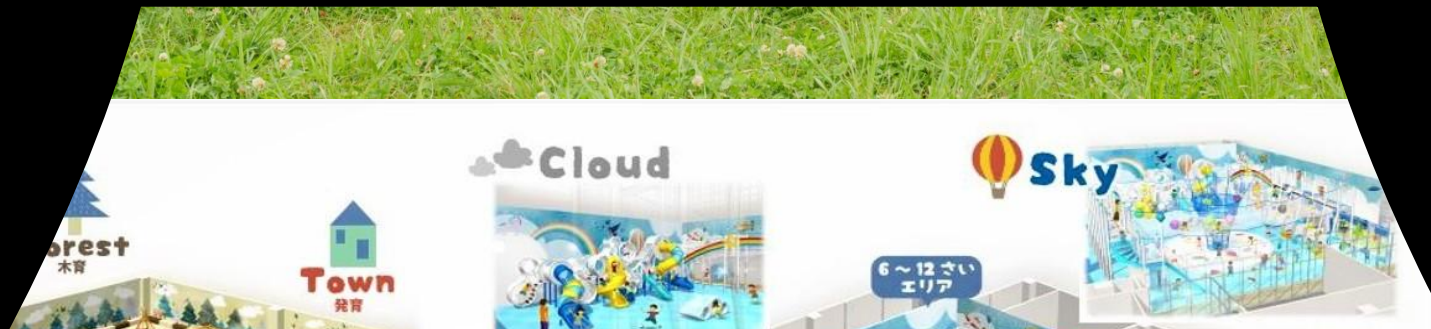
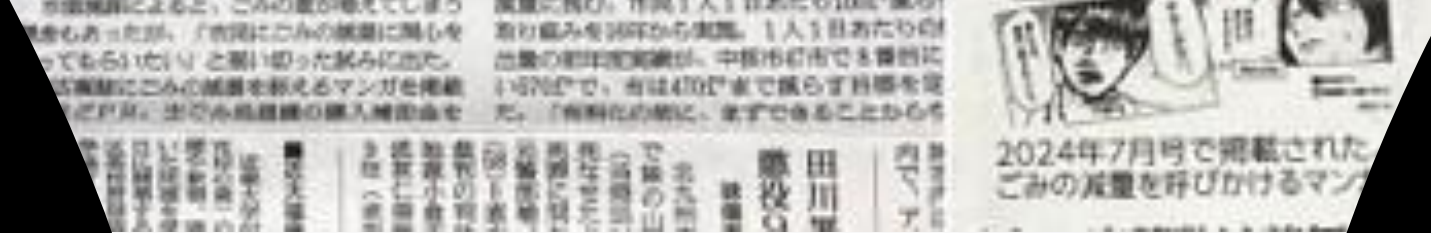
起業家マインド教育・金融教育

デジタル図書

室内型子どもの遊び場

産前産後サポートの強化

ファミリーサポートセンター など



未来の主人公へ To the leaders of the future

「遊び場がない！」子育て世代からの声、
酷暑や豪雨、のびのび遊べない住宅事情
インクルーシブな視点も導入
交流拠点「**室内型子どもの遊び場**」は
ゆめタウン南行橋店に
令和8年3月オープン予定



Cloud

Sky

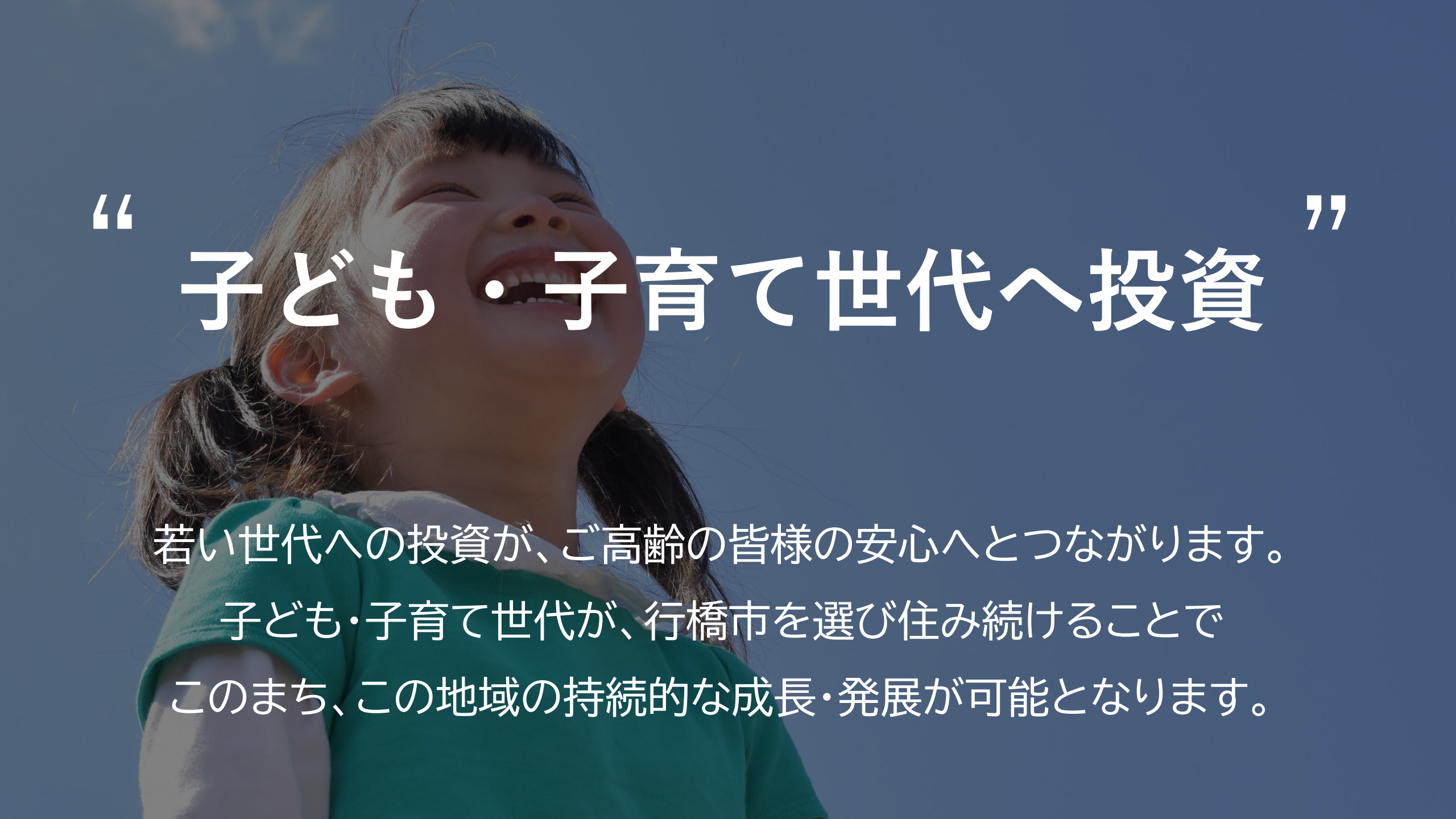


色の仕上がり等実物と多少異なります。



7 むすびに

一人ひとりのウェルビーイングの向上と
持続可能な成長・発展をめざして。



“ 子ども・子育て世代へ投資 ”

若い世代への投資が、ご高齢の皆様の安心へとつながります。

子ども・子育て世代が、行橋市を選び住み続けることで
このまち、この地域の持続的な成長・発展が可能となります。

“ 孫、ひ孫、その先の世代の
豊かな人生を願って ”

「今」を生きる主人公として、ミライを見据え、協創する。

ご清聴ありがとうございました。